

NIPPON防災資産



桜の植樹

大河津分水の桜並木の保全と維持を目的に、桜の苗木18本の植樹が信濃川河川事務所大河津出張所構内で実施されました。



日時：令和7年11月22日(土)11:00
会場：信濃川河川事務所大河津出張所構内
参加：燕市
国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所
NPO法人分水さくらを守る会
NPO法人信濃川大河津資料館友の会
一般社団法人燕市観光協会



快晴のもとで行われた植樹式。大河津出張所から洗堰に連なる散策路を中心に植樹を行いました。主催者である燕市役所をはじめ、大河津分水の桜の維持・保全活動に関わる方々が参集くださいました。



最初に、佐野燕市長より、今回の桜の植樹に至った経緯とともに「大河津分水の桜は燕の歴史を伝えていく上でも大切な場所」とご挨拶いただきました。



桜の枝処理や植樹活動が続けるNPO法人分水さくらを守る会の小林理事長からは「これからも桜並木の保全に努めていきたい。」とお話いただきました。



信濃川河川事務所の土屋所長をはじめ、参加者で18本の桜を植樹しました。



参加したスタッフと共に記念撮影。大河津分水の桜並木がさらに盛り上がることを祈念しました。